

射水市教育委員会 8 月定例会次第

日 時 令和 7 年 8 月 2 6 日 (火)
午後 1 時 3 0 分から
場 所 本庁舎 3 階 会議室 3 0 1

1 会議録の承認

2 事務局報告

- | | |
|-------------------------------------|------|
| (1) 令和 7 年 9 月射水市議会定例会会期日程 (案) について | 資料 1 |
| (2) 令和 7 年 9 月一般会計補正予算 (案) について | 資料 2 |

3 各課等の連絡事項及び報告事項

- | | |
|---------------------------------------|------|
| (1) 射水市社会教育委員会議の概要について (生涯学習・スポーツ課) | 資料 3 |
| (2) 射水市スポーツ推進審議会の概要について (生涯学習・スポーツ課) | 資料 4 |
| (3) 放課後児童クラブの拡充 (案) について (生涯学習・スポーツ課) | 資料 5 |
| (4) 教育委員会行事予定 | 資料 6 |

4 その他

※次回教育委員会の開催日時について

学校訪問 9 月 3 0 日 (火) 午後 射北中学校

9 月定例会 9 月 3 0 日 (火) 学校訪問後 午後 2 時予定 射北中学校会議室

射水市教育委員会 7 月定例会会議録（案）

- I 開会日時 令和 7 年 7 月 2 5 日（金） 開会 午前 1 0 時 0 0 分
閉会 午前 1 1 時 0 6 分
- II 会議場所 市役所 3 階 会議室 3 0 4
- III 出席委員
金谷教育長、眞岸委員、宮原委員、成田委員
- IV 会議事件説明員
作道事務局長、星野事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）、小谷内事務局次長、佐藤
学校教育課長、廉教育センター所長、紺野中央図書館長、川渕学校教育課長補佐、
中林学校教育課副主幹、鷺塚学校教育課総務企画係長
- V 傍聴人数 なし
- VI 会議の要旨
午前 1 0 時 0 0 分、教育長が開会を宣した。
- 1 会議録の承認
承認された。
 - 2 事務局報告事項
(1) 令和 7 年 6 月市議会定例会開催状況について
事務局長が、資料 1 に基づき説明した。
 - 3 議案
(1) 令和 8 年度使用教科用図書の採択について
学校教育課長が、資料 2 に基づき説明し、可決された。
 - 4 協議事項
(1) 教育に関する事務の点検・評価報告書（案）について（令和 6 年度分）
学校教育課長が、資料 3 に基づき説明し、了承された。
 - 5 各課等の連絡事項及び報告事項
(1) 令和 7 年度第 1 回射水市図書館協議会の開催について
中央図書館長が、資料 4 に基づき説明した。
(2) 教育委員会行事予定について
学校教育課総務企画係長が、資料 5 に基づき説明した。
 - 6 その他
(1) 教育センター所長が、令和 7 年度全国学力・学習状況調査について説明した。
(2) 学校教育課副主幹が、第 4 6 回北信越中学校総合競技大会の出場選手について
説明した。
(3) 次回教育委員会の開催日時について
8 月 2 6 日（火）午後 1 時 3 0 分から 市庁舎 3 0 1 会議室

7 議 事

(1) 資料4：令和7年度第1回射水市図書館協議会の開催について

- [委 員] 下村図書館の評判がよい。下地区以外からの利用もあるのか。
- [事務局] 富山市から親子で来館されている。
- [委 員] イベントをしているのか。
- [事務局] ボランティアの読み聞かせを行っている。
- [委 員] 新湊図書館には絵本ふれあいコーナーがあるが、最近児童の利用が少ないように思える。仕掛けの工夫をしてほしい。
- [事務局] 検討する。

午前11時06分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和 7 年 9 月射水市議会定例会会期日程（案）

会期 29 日間

8 月 29 日(金)	午前 10 時	本会議	日程第 1 会議録署名議員の指名 日程第 2 会期の決定 日程第 3 市長の提案理由の説明 日程第 4 予算特別委員会の設置 日程第 5 決算特別委員会の設置 日程第 6 決算特別委員会正副委員長の互選結果報告
	本会議終了後		全員協議会（報告事項説明）
8 月 30 日(土)			休 会
8 月 31 日(日)			休 会
9 月 1 日(月)			議案調査日
9 月 2 日(火)			議案調査日
9 月 3 日(水)			議案調査日
9 月 4 日(木)	午前 10 時	本会議	日程第 1 議案質疑 日程第 2 代表質問
9 月 5 日(金)	午前 10 時	本会議	日程第 1 一般質問
9 月 6 日(土)			休 会
9 月 7 日(日)			休 会
9 月 8 日(月)	午前 10 時	本会議	日程第 1 一般質問（予備日） 日程第 2 各議案の委員会付託
	本会議終了後	委員会	予算特別委員会（説明）
9 月 9 日(火)	午前 10 時		決算特別委員会（一般会計）
9 月 10 日(水)	午前 10 時		決算特別委員会（特別会計）
9 月 11 日(木)	午前 10 時		決算特別委員会（病院事業会計、水道・下水道事業会計）
9 月 12 日(金)	午前 10 時		決算特別委員会（全会計）
9 月 13 日(土)			休 会
9 月 14 日(日)			休 会
9 月 15 日(月)			休 会
9 月 16 日(火)	午前 10 時	委員会	総務文教常任委員会
9 月 17 日(水)	午前 10 時	委員会	民生病院常任委員会
9 月 18 日(木)	午前 10 時	委員会	産業建設常任委員会
9 月 19 日(金)			議案調査日
9 月 20 日(土)			休 会
9 月 21 日(日)			休 会
9 月 22 日(月)			議案調査日
9 月 23 日(火)			休 会
9 月 24 日(水)	午前 10 時	委員会	予算特別委員会
9 月 25 日(木)	午前 10 時	委員会	予算特別委員会
9 月 26 日(金)	午後 2 時	本会議	日程第 1 委員長報告、質疑、討論、採決 日程第 2 議会運営委員会及び各常任委員会の 閉会中の継続審査

※招集告示 8 月 21 日（木） 午前 10 時 議会運営委員会
午後 1 時 30 分 全員協議会（議案説明）
発言通告日 代表質問 9 月 1 日（月）午後 1 時
一般質問 9 月 2 日（火）午後 1 時
予算特別委員会 9 月 19 日（金）午後 1 時

令和7年9月一般会計補正予算（案）説明書（教育委員会関係）

1 歳入の内訳

（単位：千円）

補正区分	補正額	補正額の主な内訳
16 款 県支出金	4,512	・放課後児童健全育成事業費補助金 820 ・子ども・子育て支援整備事業費補助金 （放課後児童クラブ分） 3,692
18 款 寄附金	1,600	・小学校事業寄附金 - 長井 忍 氏 300 - 二川 清人 氏 300 ・社会教育事業寄附金 - 新日本電工(株) 1,000
22 款 市債	22,700	・小学校整備事業債 - デジタル活用推進事業債 14,500 - 緊急防災・減災事業債 - 小杉小学校エアコン工事 2,000 ・中学校整備事業債 - デジタル活用推進事業債 6,200
計	28,812	

2 歳出の内訳

（単位：千円）

補正区分	補正額	補正額の主な内訳
3 款 民生費 放課後児童健全育成事業費	8,841	・小杉小学校放課後児童クラブ新規開設工事等
10 款 教育費 学校図書館活動推進費	200	・図書購入費
学校管理費（小）	200	・水環境整備備品購入費
教育振興運営費（小）	200	・体育用品備品購入費
生涯学習推進事業費	1,000	・生涯学習フェスティバル報償費等
計	10,441	

射水市社会教育委員会会議の概要について

生涯学習・スポーツ課 生涯学習係

1 会議

日 時：令和7年7月29日（火）午前10時00分～午前11時25分

場 所：射水市役所本庁舎会議室401

2 出席者

【委 員】 京角委員、曾根委員、稲垣委員、加治委員、石森委員、清水委員、松原委員、
藤井委員、岡野委員
(委員10名中9名出席)

【事務局】 金谷教育長、作道事務局長、星野事務局次長兼生涯学習・スポーツ課長、
佐藤学校教育課長、稲田学校教育課主査、
金三津生涯学習・スポーツ課課長補佐兼文化財係長、明神スポーツ推進係長、
北村生涯学習係長、兼岡生涯学習係学芸員

3 会議概要

【報告事項】

- ・令和7度コミュニティ・スクールについて

(内容)

令和7年7月現在までの取組状況について説明した。

- ・令和6年度社会教育主要事業の現況と成果等について

(内容)

社会教育の分野における14の主要事業について、令和6年度の取組状況、成果と
課題を報告するとともに、今後の取組状況について説明した。

4 報告事項についての主な質疑・発言

- (1) 令和7年度コミュニティ・スクールについて

(委 員) コミュニティ・スクールについて、県内の他市町村でも実施しているのか。

(事務局) コミュニティ・スクールは、文部科学省が導入を推進しており、全国で取り組んでいる。富山県は導入が遅い方であったが、県内市町村の中では、おそらく射水市が活動としては一番進んでいると思われる。

(委 員) 射水市で進んでいる要因として、どのようなことが考えられるのか伺いたい。

(事務局) 一つは、コミュニティ・スクールを進める担当者が教育委員会にいるということ。
もう一つは、地域振興会長やコーディネーターなど手を挙げていただいた方々の協力のおかげであると思っている。

(委 員) 何校かはまだ未実施となっているが、今後の見通しを伺いたい。

(事務局) 学校支援ボランティアに関しては、現在市内 18 校で実施しており、未実施は、中学校 2 校である。中学校に関しては、ボランティアはいないが、コーディネーターが 14 歳の挑戦などのバックアップをしている。

(委員) 射水市の場合は、小学校、中学校ともに有効に機能しているのではないかと思います。

実施に当たって、各学校や市の実態に合わせた形で、市教育委員会の支援をもらったと思っている。例えば自分の学校では、14 歳の挑戦の事業所の確保や事業所への訪問などを、コーディネーターや学校運営協議会委員のメンバーにお願いしている。

今年度コミュニティ・スクールがスタートして 2 年目になるが、他市との比較という点でも、確実に進んでいると思っている。学校現場としては、無理なく、子どもたちのためにどのように運営していけばよいのかといったことを、これからも大事にしていきたいと思っている。

(委員) 学校のボランティアをしているが、登録して来られる方は、年配の方がほとんどという印象がある。これからは、保護者の世代などもっと若い方にボランティアを担ってもらわないと続いていかないと感じるが、どのように捉えているか伺いたい。

(事務局) 全くその通りである。保護者の世代として、PTA の役員の方は学校運営協議会委員になっており、協力を呼びかけている。少しずつ輪が広がっていけばよいと思うが、強制するわけにもいかず、声をかけて少しでも登録する方が増えれば嬉しいと思っている。

(委員) 職場で、子どもを持つ保護者にコミュニティ・スクールの話をするが、知っている人は少なく、保護者が参加できることなのかと言われる方もいる。1 年に 1 回でも都合をつけて、学校に入ることは大事だと思うので、もっと知ってもらえたらいいと思っている。

(委員) コミュニティ・スクールだよりの回覧や、市報への掲載などが、自分のように学校と関わってない人間でも知る機会となった。まずそういう人がボランティアができるような働きかけも、各学校でやっていただけたらいいと思う。

また、コミュニティ・スクール推進会議の中で他にどのような課題が出たのか伺いたい。

(事務局) コーディネーターとボランティアとの連絡手段が一つの課題である。スマートフォンを使用することが非常に多いが、高齢の方でスマートフォンを持っていない、電話がつながりにくいなど、その他のツールの検討が必要であるという話が出た。

もう一つは、先生方とのコミュニケーションについてである。先生方は日中忙しく、打ち合わせの時間もなかなか取れないため、紙で書いて交換する方法をとるなど、非常に苦労している。

(委員) コミュニティ・スクールだよりは、市報と一緒に配布することができるか伺いたい。

(事務局) 班回覧している。保護者の方には、学校から印刷して配布することを検討したい。

(委員) 保護者の方も積極的にご参加くださいという一文が書いてあると、入りやすいと思う。

(委員) 子どもたちの活動の充実を図りたいという目的があるため、このような活動にご

協力いただける方はいらっしゃいますか、といった形の案内の仕方になる。小学校の色々な授業の補助や、校外学習の引率の補助など、大人の目が必要である業務内容がどうしても多くなると思う。

(委 員) 一番自分事になりそうな地域住民である保護者の世代に、情報がうまく伝わっていないのはもったいないと思う。

(委 員) 情報は伝わっていると自分は思っている。保護者も仕事をしており、なかなか参加できない方が多いという実態があると思う。ただ若い方々でも、年に1回でも参加してもらうよう声をかけていくような取り組みが必要であると思う。

(事務局) コミュニティ・スクールだよりを回覧しても、興味のある情報しかなかなか目に入ってこない。学校に関わりたいと思っている方には目に留まって、手を挙げていただけたらと思うが、そうではない方にも伝わるよう、もう少し工夫して進めていく必要があると感じている。

(2) 地域おこし協力隊事業について

(委 員) 現在射水市では、地域おこし協力隊が何人おり、任期が終わった後、射水市に定住している方は何人いるのか伺いたい。

(事務局) 現在は、スポーツ推進コーディネーター、国際交流コーディネーター、移住コーディネーター、まちづくりコーディネーター、公共交通コーディネーターがおり、5人である。前任のスポーツ推進コーディネーターは、協力隊の退任後に起業し、主にスポーツを中心とした仕事をしている。

(事務局) 前任の公共交通コーディネーターは、射水市内の企業で働いている。

(3) 児童健全育成事業について

(委 員) 土曜日の開級について、以前は毎週開級していたが、現在は月1回の開級になっているところもあり、開級日は減ったことで困っている保護者や子どもがいるという話を聞いている。また、夏休みのお盆期間の1週間、今年は全部の放課後児童クラブが休みになり、行ける場所がないという声も聞いている。

なぜそのようなになったのか、また、全ての放課後児童クラブでの開級が難しいのであれば、土曜日は射水市として一か所で1日開級するという取り組みはできないのか伺いたい。

さらに、土曜日の開級も、保護者は午前だけ仕事なので、午前中だけ見てもらいたいが、土曜日に開級するなら1日開級する、という話も聞いている。その後に利用者がいないのに、支援員はいないといけない。なぜそのようなことになってるのか伺いたい。

(事務局) 土曜日に関して、基本的には、毎週開級をしているところが多い。ただし、家にいたいという子どももおり、最初は毎週開級していたが、利用者が少なくなり、開級日が減ってきているというのは聞いている。ただ、1人でも子どもがいる限りは開けている。1人の子どもを預かるだけでも指導員が必ず2名は配置しないといけな

いということと、年間の開級日についての基準がある。子どもが半日で帰っても、支援員は1日いないとその基準に当てはまらないため、どうしても夕方まで開級しているという事情がある。また、お盆休みに関しては、ご指摘のとおりで、1週間ほど休みになってしまうので課題と思っている。ただ、お盆休みに仕事が休みの方が多ということと、支援員を2名以上配置しなければならないので、対応に苦慮している状況にある。

市として、例えば1か所に集めるということも考えられるが、基本的に放課後児童クラブは、その校区の子どもを受け入れる形にしており、要望などをお伺いし、検討の余地はあると思うが、現状では難しい。

(事務局) 各校区ごとにも事情が違い、それぞれの場所によっても課題はある。ただし現状では、原則は基準が決まっているため、それに従っていただくしかないが、市としては、色々な事情で開級時間を変化できるような見直しも行っている。各学級の事情や現状を踏まえながら改善していくしかないと思っている。また、年々支援員の確保が厳しくなっている。1年間の開級日数及び時間は、一律のルールとして決めているため、どう見直すかというのは、今後の課題である。

(委員) 放課後児童クラブの開級にあたり、保護者のニーズと支援員の事情が合わなかったりするので、人数が少なかったら受入れが難しいということもあると思う。それを補うものの一つとして、射水市にはファミリーサポートサービスという支援事業があり、半日であればそちらに相談することも考えられる。

(委員) ファミリーサポートサービスを頼む保護者は少ないのが現状かと思う。

(事務局) さんさん広場や児童館を利用することもできる。ただ、児童館が利用者でいっぱいだという話も聞いている。市としても課題として捉えており、居場所確保に現在取り組んでいる。

(委員) 子どもたちの居場所のニーズは非常に高いが、十分に提供できていないという現状があると思う。今後の展望について伺いたい。また、もう1点、自分は普段ニートや引きこもりの方の支援をしているが、そういう方たちは、なかなかどこにも繋がれない。保護者自身も、なかなか相談しにくい。そして、そういう声を出せない方たちが繋がれる場所が他にあるということも必要ではないかとも考えられるため、その2点について伺いたい。

(事務局) 展望について、市としては、主に大規模校と言われるような小杉小学校や大門小学校、大島小学校区などで、子どもの数に対して放課後児童クラブが足りないと認識しており、検討はしているところである。その中で、今年は、7月に大島地区でさんさん広場を一つ開設することができ、子どもたちの居場所ができたと思っている。課題としては、場所や人員の確保が一番難しい。現在の運営事業者にも伺っても、なかなか支援員が集まらず苦慮していると聞いている。もし場所があっても、運営する事業者が見つからない状況である。市としては、居場所確保に取り組んでいる。

また、引きこもりの支援に関しては、学校で悩みを聞いてもらえる相談員がいるので、まず電話をしていただければと考えている。

(委員) 人員の確保という点に関しては、自分達の次にやってくれる人はいるのかと話題になる。自分は、全国の勉強の場に参加する機会があったが、地域によって差があ

り、行政の方がしっかりとそういう場に入っている自治体は、生き生きとやっている印象がある。一方で、地域のために何か役に立ちたいという思いで来ている方が多く、今後若い方たちが携わっていくのは厳しい時代になっていると思う。その中で、善意や思いだけに頼ってよいのかという話題になる。射水市はいち早くコミュニティセンターという形にして、指定管理という形を取り、メリットもあると思うが、それで不十分な点を今後考えていかないと、継続性に乏しいと感じるが、どのように考えているか伺いたい。

(事務局) 現在、放課後児童クラブの中でも今後の継続性を心配をする声も耳にする。市としても、色々な運営主体が参加できるように、引き続き検討していきたいと思っている。地域の方々のご協力を得られれば一番いいが、それに加えて別の手段もサービス提供の一つとして検討しており、全国展開している事業者や民間で開設や運営をしたいという方がいれば、積極的に話を聞いていきたいと思っている。

(4) 文化財保存事業について

(委員) 文化財で地域や自分の歴史を知るという点で、非常に重要な事業だと思っている。その中で、出前講座を今後も活用できたらいいと思った。ただし、非常にお金のかかることが多いような気がする。特に、新湊では、映画の舞台などになっているため、全国的にも知名度が高く、クラウドファンディングやふるさと納税で大々的にお金を集めることもできるのか伺いたい。

(事務局) 文化財の関係については、維持管理に非常にお金がかかる。今ある文化財を修理していくとなると、新しく作るよりお金がかかり、人件費の高騰などで、修理や維持管理に苦勞している現状がある。また、クラウドファンディングなどについては、文化庁などもそういった資金の集め方を推奨している。現在、新湊地区の曳山については、観光協会や市民プロジェクトなど様々な団体が、県の補助などで試行的に有料観覧席を設置する等、文化財を活用しながら、外部から資金を集め、保存活用に戻していくという循環体制を作り出していき動きが見られている。ただ、すぐどのような効果が出てくるかはわからず、気の長い活動にはなと思うが、今後はそういった部分も注視しながら進めていかなければいけないと思っている。

(委員) 最近、ふるさと納税で、様々な自治体で面白い取り組みをしている。例えば発掘や体験を返礼品にするなど、人材確保の手段にすることも考えられる。

(5) スポーツ推進事業について

(委員) 部活動の地域移行について、現状を伺いたい。

(事務局) 部活動の地域展開については、令和4年度から取り組んでいる。全部で25の文化部、運動部の部活動がある。令和6年度までで、9つの部活動、休日については地域クラブ活動として活動している。今年度、残りの部活動を、休日について地域展開することとしている。休日に活動していない文化部は地域展開しないので、最終的には16の部活動、2つの文化部活動と残りの14の運動部活動は、休日について

は、地域クラブ活動として活動する。しかし、例えば現在、全国中学校の選手権大会でも、学校の部活動として大会に出ているところもある。現在はちょうど移行期で、整理しながら進めているという状況である。

(事務局) 地域に展開すると、学校部活動ではなくなるので、今度は指導者の協力を得たり、地域クラブの中で子どもたちを育てていくという取り組みに変わっていく。現在移行期なので、どのような方法がよいのかということを話し合っているところである。

(委員) 幼児の体力向上支援事業で、幼児の体力を向上するための支援の一つとして有効かと思うが、指導者が来て、その指導者の設定した枠組みの中で体を動かすということよりも、体力向上をさせたかったら、子ども主体で、自然の中で遊ぶと体力が向上するという色々な研究データが出てきている。例えば、そういう方向性の支援事業も検討していただきたい。せっかく射水市は自然が豊かにあるので、それをうまく活用して、子どもたちの自然遊びが豊かになることで、体力も向上し、非認知能力も向上し、良い循環が生まれると思う。自然の中で遊ぶことは、保育士自身がそのように遊んだ経験が少なくなってきており、園だけではできないので、行政として予算をつけて支援するようなことをしたらよいと思う。

(事務局) ご意見を踏まえ、体力向上に繋がるような取り組みを検討していきたいと思う。

射水市スポーツ推進審議会の概要について

生涯学習・スポーツ課
ス ポ ー ツ 推 進 係

1 会議

日 時：令和 7 年 8 月 6 日（水）午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 3 0 分まで

場 所：本庁舎会議室 3 0 6

2 出席者

【委 員】：片岡委員、金井委員、三箇委員、島倉委員、清水委員、六渡委員(委員 1 0 名中 6 名出席)

【事務局】：作道教育委員会事務局長、星野教育委員会事務局次長（生涯学習・スポーツ課長）、中林副主幹（学校教育課学校教育係）、明神係長、野上主任、放生主事（生涯学習・スポーツ課スポーツ推進係）

3 会議概要

【報告事項】

- (1) 第 2 次射水市スポーツ推進計画について
 - ・令和 7 年度主要事業について
- (2) 公共スポーツ施設の見直し状況について
- (3) 休日の学校部活動の地域展開の実施状況について

4 報告事項についての主な質疑・発言

- (1) 第 2 次射水市スポーツ推進計画について

Q スポーツ大会出場激励金について、昨今の物価高騰に伴い、金額の変更はしているか。【委員】

A 金額の変更はしていない。【事務局】

Q 物価上昇により、増額を希望する声が多いので検討してほしい。【委員】

A 他市町村の状況も調査し、検討していく。【事務局】

Q 体力測定会では何人のデータを得たのか、またそれらをどのような形で文科省に報告しているのか。【委員】

A 約 2 0 0 名である。求められているデータは成人以上のものであるため、成人未満のデータを除いたものを報告している。【事務局】

Q ウォーキングイベントの開催は毎年開催しているのか。【委員】

A 毎年開催している。昨年は下地区で開催した。【事務局】

Q 最近研修や出前講座等でモルックをする機会が多い。市として大きな大会の開催を考えているか。【委員】

A 全国大会等の誘致については調査・研究している段階である。【事務局】

Q 新湊地区でテックボールについて耳にすることがあるが、市として何かしていることはあるか。【委員】

A 本市で器具を4台保有し、要望に応じて貸出を行っている。また、市民協働事業の20周年記念事業として8月11日にテックボールの大会が行われる。【事務局】

・そのうちの1つが本校にある。生徒が利用しているところを見ると難易度が高くサッカー経験者でも難しいため全体的な広がりとしては苦しい部分があるが、積極的に使っていきたいと思っている。【委員】

Q 幼稚園・保育園児運動能力向上事業では誰がどのような形で行っているのか。【委員】

A (株)アスレチッククラブ・エスピーホープの茅野氏が講師として、イベント形式で運動指導を行っている。【事務局】

・小学生向けにトップレベルの選手のプレーや姿を見せてあげる事業もあればよいと感じた。【委員】

Q モルック等のニュースポーツを学校単位で申込みして体験することは可能か。【委員】

A 可能である。学校の親子活動などでも行っている。【事務局】

(2) 公共スポーツ施設の見直し状況について

Q 何年も前から2館体制について話がでていますが、最近の動きなど具体的に教えてほしい。【委員】

A 昨年は稼働率や利用者層の調査を行った。全ての体育館が休日や平日の夜を中心に広く利用されている。それを踏まえて現在は、コミュニティセンターなどの他の施設の利用の可能性を調査し、利用者の振り分けができないか検討している段階である。加えて民間活力の利用についても考えている。一昨年にはサウンディング調査を実施し、民間企業からの提案や意見をいただいているが、資金面での課題もありなかなか

進んでいない。現在多くの方に体育館を利用いただいていることから、スポーツ活動の場の確保について整理をしている。新湊総合体育館と小杉総合体育センターに関しては2館体制で維持していくといった現在の方針があるため、大規模改修に向けて今後準備を進める。大規模改修が完了するまでには一定の方向性を示したい。【事務局】

Q 多くの方に利用されていることから、2館体制の方針をなくすことは考えていないのか、また民間活力の利用は売却を考えているのか。【委員】

A 体育館全館を維持していくことが厳しい状況であるため、民間活力の利用について調査・検討しているところである。【事務局】

Q 県内他市町村の同じような課題について把握しているか。【委員】

A 具体的に調査はしていないが、合併市町村が多い市についても本市と同じく旧町村のスポーツ施設はあると思う。【事務局】

Q 民間活力の利用というのは市内業者で考えているのか。【委員】

A 市内に限らず、全国に展開している企業にも意見などを聞いている。【事務局】

・学校部活動の地域展開を進めているが、活動場所の確保のために、現在行っている夜間の学校開放について、平日日中の開放ということも考えていくとよいのではないか。【委員】

Q 太閤山公園相撲場は老朽化しているが、今後も使われていくのか。【委員】

A 必要な維持管理をしていく。今年度も小学生の大会が開催された。【事務局】

(3) 休日の学校部活動の地域展開の実施状況について

Q 平日の地域展開はどうなるのか。【委員】

A まずは休日の地域展開を先行して行っている。平日については部活動の在り方検討会でも議論し、検討している段階である。【事務局】

Q 当初この取組みは教師の超過勤務等の労働環境の影響があり始まっていると認識しているが、現状はどうなっているのか。【委員】

A 先生の意志を尊重している。引き続き指導したい方は自らの意志でこれまで通り指導を行っている。【事務局】

・学校の現状から言うと、先生方の超過勤務は大きく減少している。【委員】

Q 部活動の在り方検討会に地域総合型スポーツクラブは参加しているか。【委員】

A 市内5つの地域総合型スポーツクラブを代表して2団体が参加している。【事務局】

Q 現在の部活動の加入率を教えてください。【委員】

A 6～7割程度である。【事務局】

放課後児童クラブの拡充（案）について

1 概要

本市では、仕事と子育ての両立支援、児童の健全育成のため、放課後児童クラブやとやまっ子さんさん広場等を開設し、児童の放課後の居場所確保に取り組んでいる。

小杉小学校区には、放課後児童クラブ 2 学級があるが、児童の居場所に対する需要は高く、現在定員に達している放課後児童クラブもある。

このたび、課題の一つである開設場所について、小杉小学校の空きスペースの活用ができることとなり、令和 8 年度に新たに放課後児童クラブを開設、運営ができるよう準備を進めるもの。

2 事業概要

開設場所 小杉小学校 1 階東側スペース

開 設 日 令和 8 年 4 月

対象児童 小杉小学校区児童（受入児童数：35 名～40 名程度）

3 スケジュール

令和 7 年 10 月～ 運営事業者及び工事業者の選定

12 月頃 改修工事

令和 8 年 1 月 児童入級受付

2 月～ 改修工事完了後開設準備

4 月 児童受入開始

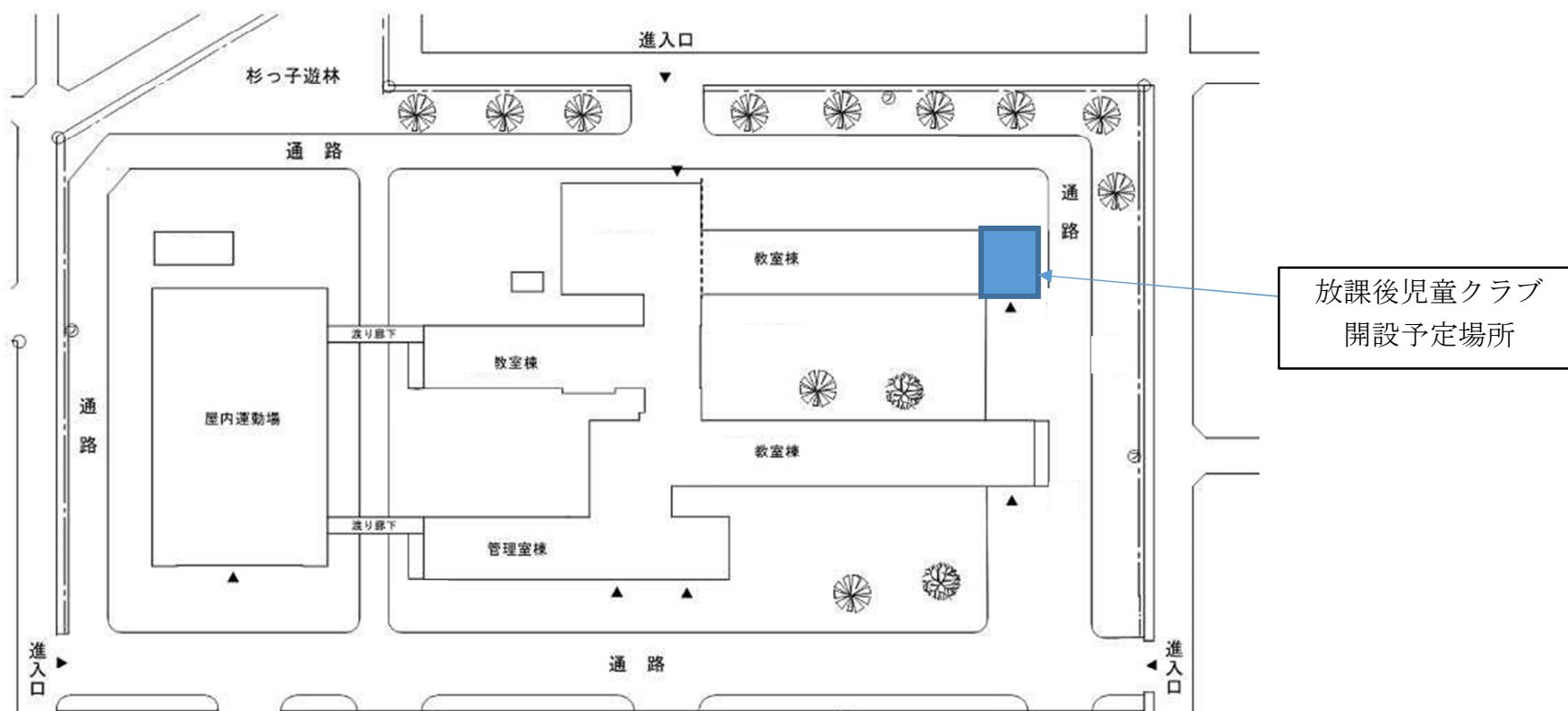
4 予算額

小杉小学校放課後児童クラブ新規開設工事等 8,841 千円

小杉小学校放課後児童クラブ運営業務委託債務負担行為 14,200 千円

※財源として、放課後児童健全育成事業費等補助金（国 1/3、県 1/3）及び
子ども・子育て支援整備事業費補助金（放課後児童クラブ分）（国 1/3、県 1/3）
を活用予定

小杉小学校 校舎配置図



令和 7 年 9 月 の 主 な 行 事 予 定

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員 出席
1	月					
2	火					
3	水					
4	木	13:00	下村加茂神社	稚児舞	生涯学習・スポーツ課	
5	金					
6	土		救急薬品市民交流プラザ	射水市科学展覧会	教育センター	
7	日		救急薬品市民交流プラザ	射水市科学展覧会	教育センター	
8	月					
9	火					
10	水					
11	木					
12	金					
13	土	10:00	救急薬品市民交流プラザ	第2回親学びスクール	生涯学習・スポーツ課	
14	日					
15	月					
16	火					
17	水					
18	木					
19	金					
20	土		長野県千曲市	山の生活体験交流会(～21日)	生涯学習・スポーツ課	
20	土		右記中学校	運動会(小杉南中)	学校教育課	
21	日					
22	月		市内事業所	14歳の挑戦(～26日)	学校教育課	
23	火	10:30	海老江地区	海老江曳山まつり	生涯学習・スポーツ課	教育長
24	水					
25	木					
26	金					
26	金					
27	土		射水市埋蔵文化財センター	アートin小杉(～28日)	生涯学習・スポーツ課	
28	日					
29	月					
30	火	13:00	射北中学校	定例教育委員会	学校教育課	○

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
開催中	9/21	新湊博物館	企画展「海の守護神」	9/9	9/23	新湊図書館	【児童書】「夜空(月・星)・おじいちゃんおばあちゃん大好き」
9/26	12/7	新湊博物館	特別展「いみず紀行」	9/19	9/30	中央図書館 新湊図書館	「認知症月間 みんなで理解しよう”認知症”」
開催中	9/3	中央図書館	「本はこころの処方せん」展				
9/9	9/23	新湊図書館	【一般書】「健康について考える」				

令和7年10月の主な行事予定

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1	水	15:00	クロスベイ新湊	新湊曳山まつり	生涯学習・スポーツ課	教育長
1	水		アルビス小杉総合体育センター	就学児健診合同実施(作道小、小杉小、金山小、歌の森小)	学校教育課	
2	木		放生津八幡宮	放生津八幡宮築山行事	生涯学習・スポーツ課	
2	木		アルビス小杉総合体育センター	就学児健診合同実施(片口小、堀岡小、東明小、塚原小、太閤山小、中太閤山小)	学校教育課	
3	金					
4	土		右記小学校	学習発表会(太閤山小、中太閤山小、大門小、大島小)	学校教育課	
5	日					
6	月		愛知県岡崎市、春日井市	富山県市町村教育長会研修会(～7日)	学校教育課	教育長
7	火					
8	水					
9	木		アルビス小杉総合体育センター	就学児健診合同実施(新湊放生津小、大門小、下村小、大島小)	学校教育課	
10	金					
11	土		右記小学校	学習発表会(東明小、歌の森小、下村小)	学校教育課	
12	日	13:15	大門地区	大門曳山まつり	生涯学習・スポーツ課	教育長
13	月					
14	火		神奈川県	教育委員行政視察(～15日)	学校教育課	○
15	水					
16	木					
17	金	15:00	会議室301	総合教育会議	学校教育課	教育長
18	土		右記小学校	学習発表会(片口小、堀岡小、塚原小、金山小)	学校教育課	
19	日		右記小学校	学習発表会(新湊放生津小、作道小)	学校教育課	
19	日	9:00	大島コミュニティセンター	ふるさと再発見ウォーキングin大島	生涯学習・スポーツ課	
20	月					
21	火					
22	水					
23	木					
24	金		右記小学校	学習発表会(小杉小)	学校教育課	
25	土		アルビス小杉総合体育センター	オリンピック講演会	生涯学習・スポーツ課	
25	土		右記中学校	学習発表会(新湊中、大門中)	学校教育課	
26	日		アルビス小杉総合体育センター	スポーツひのまるキッズ北信越小学生柔道大会	生涯学習・スポーツ課	
27	月		台湾	いみず鳳雛きらめき塾(～30日)	学校教育課	教育長
28	火					
29	水					
30	木					
31	金					

展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
開催中	12/7	新湊博物館	特別展「いみず紀行」				
10/1	12/7	埋文センター	とやま呉西圏域連携事業 合同企画展「呉西の縄文ワールド」				